

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

向日葵はわが街のシンボル



2024 (令和6) 年2月1日 / 第78号

私ども防犯防災部は風早北部地域住民目線で柏市防災行政のチェック役に徹します。
市長への提言を通じ柏市防災の改革・改善を目指します。

風早北部地域ふるさと協議会

配付資料_06

柏市が実施したペット同伴避難策には 重大な誤りと大きな課題があります

複数のペットを同じスペースに入れるのはナンセンスです

一般市民よりペット優先？との非難の声も免れませんねえ

～市内の中学校避難所への場所確保では足りません～

令和4年度末に柏市が執った標記の対応策は、市内の中学校にペットとの同行・同伴避難が可能なスペースの確保でした。本件は広報かしわ（昨年9月号）でも市長からのメッセージにて公表されていますが、**その実情には不備と誤り（＝問題点）があること**をご存知でしょうか？

その問題点として私どもが指摘するのは…

- 事前に市内でどの程度の規模で災害発生時にペット同伴・同行の市民が避難してくるのかの予想や想定なしに、一律的に各市立中学校内のみを対象にスペースを確保しています。
- 全くお互いを認知していないペット（犬を想定します）同士が同じ部屋に避難し生活すること自体、愛犬家にとっては「ほぼあり得ない」状況となります。
- 鳴き声やペットの存在が避難した一般住民や学童に与える負の影響も十分に考えられ、避難所混乱の種を蒔いているとの批判を受けざるを得ません。

上記の問題点に市(長)がどう応えるか？ 当会が昨年12月18日に提出した市長への要望にも加えており、市(長)の誠意ある回答を期待しています。

この要望書の中で、私どもは「マイカー&マイテント」避難という選択肢を広く市民が享受できる環境整備実現を柏市に要望しています。

詳しくは次頁・裏面を参照願います。



臆(しつけ)が十分でないペットは持込み不可であることを柏市は市民に十分周知していないことも問題です。

私たち風早北部ふるさと協議会が数年前から柏市に求めている「マイカー&マイテント避難」とは？



市内の避難所不足や狭隘（きょうあい）が叫ばれている中、分散避難の推進もあって、避難方法の選択肢を拡大することも理想とされています。

標題の避難方法は、自家用車と家庭用のコンパクトなテントを併用し、個々の家庭が自宅以外に避難する方法です。幾つかの国内自治体では既に、本方法の導入をすすめ、安全な駐車スペースの確保を優先しているところもあります。

これにより、前頁で指摘されている「ペット同行・同伴避難（不足解消）」も可能とし、現状の指定避難へのペット同行・同伴により想定される混乱も十分回避できるものと考えます。

マイカー避難については、その燃料確保も大切ですので、ガソリン自家用車をお持ちの皆さんは、常にガソリンを満タンにすることを意識しましょう。詳しくは、「全国石油商業組合連合会」が推奨する「満タン&灯油プラス1缶運動」の公式サイトをご覧ください。インターネットの「満タン運動」で検索して30秒のPR動画を是非ご覧ください。👉

